

田中さんより下記の記事紹介がありました。

イタリアでの戦争やめよの全国デモはすごかったそうですね、以下の団体ができて、即時停戦と平和交渉をスローガンにしています。以下のサイトで詳しくわかります。 <https://retepacedisarmo.org/europe-for-peace>

ということで、リンク先はこうなっています。(原文イタリア語、機械翻訳文を紹介)

2022年2月24日、ロシアのウクライナ侵攻が始まった。これは国連憲章と国際法の違反であり、即時の正義を要求する。"平和のためのヨーロッパ" は、ウクライナ侵攻から1年後、すべての人のための安全で平和なヨーロッパを築くための停戦、対話、平和交渉を要求するキャンペーンを呼びかける。ウクライナの人々、そして世界中のあらゆる戦争、暴力、抑圧、差別の犠牲者との連帯を示そう。

TeleSur

20 October 2022

Yemen Appoints New Negotiators to Proceed Talks With Houthis

イエメン、フーシとの新たな交渉窓口を指名

<https://www.telesurenglish.net/news/Yemen-Appoints-New-Negotiators-to-Proceed-Talks-With-Houthis-20221020-0003.html>

イエメンの国際承認政府は、長年にわたる軍事衝突の終結を目指し、フーシ派武装勢力との和平交渉を進める交渉団を結成した。交渉団は、アフメド・アワド・ビン・ムバラク外務大臣が率いる 11 人より成り、フーシ派との和平交渉の計画を整理した。この委員会は、イエメンの南部と北部の州民を等しく代表する大統領諮問会議（PLC）によって選ばれたもので、南部独立を目指す南部移行評議会（STC）が初めて交渉委員会に含まれる。

これまでは国連を中心とした一連の国際的な取り組みが行われてきた。イエメン国内の派閥間の 6 ヶ月間の人道的停戦が続いていたが、今月初めに暗礁に乗り上げた。交渉チームの再編成は、交渉のための新たな条件を切り開くことをめざしている。

国連は、休戦をさらに 6 ヶ月間延長し、新たな合意事項を含むよう広げること提案したが、フーシ派はこの提案を拒否している。

TeleSur

22 March 2023

物価高騰の中、ラマダンの準備に追われるイエメンの人々

Yemenis Struggle to Prepare for Ramadan Amid Soaring Prices

<https://www.telesurenglish.net/news/Yemenis-Struggle-to-Prepare-for-Ramadan-Amid-Soaring-Prices-20230322-0008.html>

ラマダンを迎え、イエメンの首都サヌアで人々は買い物に追われている。しかしいまなお進行中の内戦と高インフレが、祝祭ムードに水を差している。



ラマダン期間中、イスラム教徒は夜明けから夕暮れまで飲食を控える。日没までナツメヤシと水で断食し、モスクで礼拝をした後、自宅で家族と一緒にさまざまな料理を楽しみます。

アブドゥラ・アブドゥルサラームさんは市内中心部のマーケットで語りました。

「ラマダン 用の食料品を買いに来たのですが、物価の高さにショックを受けました。私たちは、この国が安全で安定し、平和であることを望んでいます。それが私たちの一番の願いです。それから物価が下がり、低所得者にも手が届くようになるようお願いしています」

教師を務めるアマル・ムタハルさんは、25kg の白小麦粉と 5kg の米袋を買っただけでした。

「肉、マカロニ、砂糖、菓子、フルーツジュース、調理用ガスなど、どれも昨年のラマダンに比べて 30% 以上上昇しています。もう買う余裕はありません」

戦争、封鎖、通貨暴落により物価が高騰し、イエメンの人々のほとんどが極度の貧困状態に追い込まれています。

イエメンでは 5 歳以下の子どもたちが栄養失調で 1,000 人以上（10 分に 1 人）亡くなっています、

「学者」は、「資本主義は『富を生み出す』から完璧だ」と言います。でもみなさん、資本主義とは、もっとひどい格差を生み出すものでもあるのです。

世界食糧計画（WFP）は、イエメンの飢餓が「前例のない」水準にあると警告しました。

これによると、

約 1700 万人が満足な食料を持たない、3 分の 1 の家庭が貧しい食生活を送っており、豆類、野菜、果物、乳製品、肉などの食品をほとんど食べていない...

イエメンの紛争は 9 年目に突入しています。国連は戦争を終結させ、イエメンの人々を救済し、政治的解決策を見出そうとしています。

戦争は 2014 年末、フーシ派民兵が北部の複数の都市を占領し、サウジアラビアが支援するイエメン政府を首都サヌアから追い出したことで始まりました。この戦争により、数万人の死者と 400 万人の避難民が発生し、国は飢餓の瀬戸際に追いやられています。米国は世界最大の武器・爆弾輸出国であり、過去 5 年間の世界販売額の 3 分の 1 以上を占めています。その半分以上

は中東、とくにサウジに供給され、イエメンの人々を残虐に殺すために使用されている。

ニュースサイトの見出しから

今回は3つのサイトの紹介

People's World

米国共産党（CPUSA）の準機関紙（ネット版）です。

* [TikTok、TikTok...新たな冷戦へのカウントダウンが加速](#)

* 米主導の「民主主義」サミット開催。「ブラジルは、ロシアを非難する声明への署名を拒否」(英モーニングスターからの転載)

カウンターパンチ

<https://www.counterpunch.org/2023/04/07/human-destiny-in-ukraine/>

* [ウクライナにおける人間の運命](#)

最近の米左翼論調に共通するウクライナ戦争観。この戦争はベトナムと共通する米代理戦争であり、止めさせることが最大の課題だとする。

* [野蛮な資本主義: 気候変動から銀行破綻、戦争まで](#)

<https://www.counterpunch.org/2023/04/07/savage-capitalism-from-climate-change-to-bank-failures-to-war/>

チョムスキーとバーサミアンによるかなり長い対談。お好きな方はどうぞ。

Peoples Dispatch

<https://peoplesdispatch.org/2023/04/08/argentina-and-brazil-rejoin-unasur/>

*** アルゼンチンとブラジルが再び UNASUR に加盟**

以上。和訳してくれる方（とりわけ学生さん）がいれば、本ニュースに掲載させていただきます。